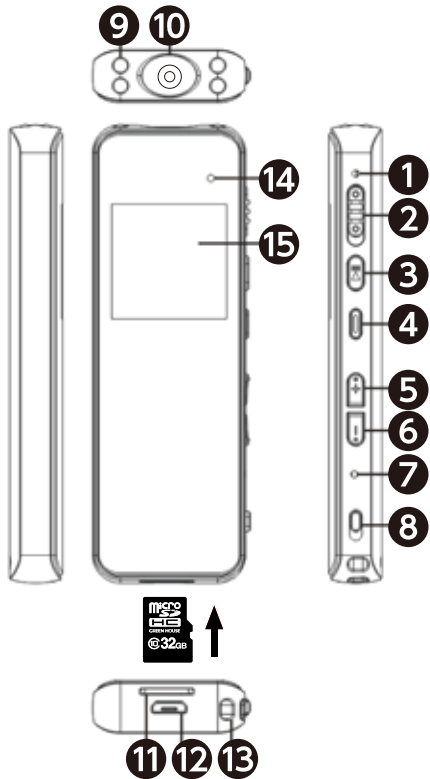




ボイスレコーダー型ビデオカメラ MQ043

取扱説明書 / 保証書 ver. 1.0.0



- ① マイク集音口 (塞がないでください)
- ② 録画スライドスイッチ 録画 / 停止して保存
- ③ 再生ボタン 短押し→再生 / 一時停止
長押し→電源オン / オフ
設定メニュー選択
- ④ メニューボタン 長押し→設定メニュー表示
短押し→戻る
- ⑤ 音量+ 動画再生時 短押し→音量増
一時停止 / メニュー設定時 短押し→前の曲
- ⑥ 音量- 動画再生時 短押し→音量減
一時停止 / メニュー設定時 短押し→次の曲
- ⑦ リセット (フリーズした時などに使用)
- ⑧ 赤外線オン / オフ
- ⑨ 赤外線ランプ (肉眼不可視タイプ)
- ⑩ レンズ
- ⑪ microSD スロット
- ⑫ USB 接続 / イヤホン接続
- ⑬ ストラップホール
- ⑭ ステータスランプ
- ⑮ モニター

ご注意 使用前には充電を行ってください。

電源をオンにする前に、記録用のマイクロ SD メモリーカードをセットしてください。初回メモリーカードを本製品で使用する際は本製品でフォーマットされます。(メモリーカードは付属していません)
本製品は非防水仕様です。使用時および保管時は水気を避けてください。
長期間使用しない場合でも電池の特性上、定期的に充電することをおすすめします。

充電

充電は付属のケーブルを用い充電電源に接続します。充電電源は AC アダプター / 大容量モバイルバッテリー / パソコンのいずれかです。充電中は赤のステータスランプが点滅します。
満充電になりますと赤ランプが点灯します。満充電所要時間は約 4 時間です。

メモリーカード

マイクロ SD メモリーカードの向きを確認しカードスロットにセットしてください。
セット時はスロット溝へ垂直方向に奥まで差し込むと「カチッ」とロックされます。取り外しは差し込まれているカードを爪などで少し奥へ押し込むとロックが解除され飛び出てきます。
斜め方向に差し込みますと隙間に入れてしまうことがありますので十分にご注意ください。
なお、本機種に使用できるメモリーは最大 128GB となります。SD カードは正規品高速カードを推奨します。メモリー相性は保証外とします。(検証時使用 SD カードは正規品 Sandisk 製と Samsung 製です。)

電源オン / オフ

再生ボタンを約 3 秒間押し続けると電源をオン / オフすることができます。
待機状態で 3 分間以上、操作がない場合は節電のため自動電源オフになります。
待機時に再生ボタンを 3 秒間以上に押し続けると電源オフします。

通常録画

待機状態時に録画スイッチを録画側へスライドすると録画が開始します。
録画中は青のステータスランプが点滅します。録画を停止するには録画スイッチを反対側へスライドします。
録画中はモニター上で状態を表示します。スクリーンセーバー中は再生ボタンを 1 回押しと画面表示されます。

モード

待機画面時にメニューボタンを押すたびにモードを「録画→写真撮影→再生→録画」の順番で切り替えられます。
また、待機中に再生ボタンを押すたびに液晶画面のオン / オフができます。

写真撮影

待機状態時にメニューボタンを 1 回押しと写真撮影モードに切り替わります。
再生ボタンを押すたびに写真 1 枚撮影されます。
写真撮影モード時にメニューボタンを 1 回押しと写真一覧画面になります。

動体検知録画

動体検知録画するにはその都度、設定メニューから動体検知をオンに設定する必要があります。
待機状態時に動体検知をオンに設定し録画スイッチを録画側へスライドしますと動体検知録画が開始します。
録画を停止するには録画スイッチを反対側へスライドします。

赤外線

赤外線スイッチをオン側へスライドすると赤外線がオンになります。録画画像はモノクロになります。
赤外線は肉眼不可視タイプであるため、点灯の確認は録画画像を再生するかスマホのカメラモードで確認できます。
※赤外線使用時の連続稼働時間は不使用時の半分程度となる場合があります。

外部電源

本機はパソコン以外の充電電源に接続し充電しながら録画録音が可能です。
録画中にパソコン以外の充電電源に接続しますと充電しながら録画を継続します。
パソコンに接続する場合はパソコンに認識されるため操作できません。

PC 接続

付属のケーブルを用い、カメラをパソコンに接続すると、カメラがパソコンに認識されます。
メモリー内のファイルの編集・削除がパソコンで行えます。パソコンでカメラを認識できない場合は、再接続、あるいは一度カードを取り出し、直接パソコンに読取りなどを試してください。

モニターでの再生

待機時にメニューボタンを2回押すと再生画面が表示されます。
音量＋ボタンを短押しして再生ファイルを選択し、再生ボタンを押すと再生が開始されます。

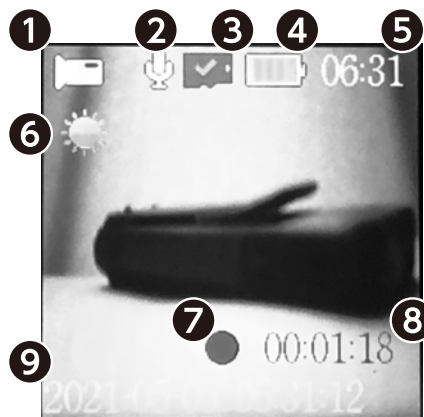
パソコンでの再生

本機では確認程度の再生はできますが、パソコン上での再生をおすすめします。
推奨再生プレイヤーは GOM プレイヤーと VLC プレイヤーです。WEB 検索にて無料入手できます。
また、再生時はファイルをパソコンにコピーして再生することをおすすめします。

リセット

カメラが不安定な動作、あるいはフリーズ（反応しない）になった場合はリセットを行うことで回復できます。
リセットボタンは内部の基板上にボタンがあり、安全ピンなどを用い慎重に行う必要があります。
リセット穴から垂直方向へボタンを押し、感触があればリセット完了です。

液晶画面



- 1 録画モード
- 2 ステータスランプ オン/オフ 表示
- 3 メモリーカード (SD)
- 4 バッテリー残量
- 5 時刻表示
- 6 赤外線 太陽 → オフ / 月 → オン
- 7 録画中 (赤丸表示)
- 8 録画経過時間
- 9 タイムスタンプ (日時)

⚠️ ご注意

- 電源ONの直後は内部で起動処理を行っていますので、数秒待つってからボタン操作を行ってください。
- 本製品は非防滴・非防水です。感電や故障の原因になりますので、水に濡れない環境でご使用ください。
また濡れた手で製品を触ったり、電源コードの抜き差しをしないでください。
- USBケーブルは無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないでください。
- 分解、改造は絶対にしないでください。故障等の原因になります。また製品保証対象外となります。
- 必ず本製品の付属品をお使いください。他製品を使った場合、故障・不具合などの原因になります。
- 撮影は被写体から50cm以上離してください。近すぎると焦点が合わないことがあります。
- 本製品は精密機器です。取扱いには充分ご注意ください。

※microSDHC/XCカードについては、まれに相性合わない銘柄があるため、万が一メモリーカードがカメラに認識されない場合は、別のカードでお試ください。

設定メニュー

※⑨の言語選択で日本語は対応しておりません。英語表記をお使用ください。

待機時にメニューボタンを約3秒間長押しするとメニュー設定画面が表示されます。
音量＋ボタン→選択します。 再生ボタン→確定します。



- 1 動画解像度：1080P-720P 選択
- 2 写真解像度：写真解像度選択設定
- 3 繰り返し録画：OFF-1分-2分-3分-5分-10分選択
- 4 動体検知：オン/オフ設定
- 5 スクリーンセーバー：1分/3分/5分選択
- 6 自動電源オフ：1分/3分/5分選択
- 7 録画中ランプ：ステータスランプ オン/オフ選択
- 8 日時/時刻：タイム設定
- 9 言語：言語選択設定(英語(English)でご使用ください)
- 10 タイムスタンプ：表示/非表示選択
- 11 フォーマット：メモリーカードフォーマット
- 12 工場出荷状態：工場出荷状態に戻す
- 13 バージョン：バージョン表示

付属品

本体・専用USBケーブル・イヤホン用ケーブル

Mani@Q TA サポートメール：maniaq@outlook.jp

お買い上げ日 (商品到着日)		領収書・納品書(コピー)添付欄	
お客様	お名前		様
	ご住所		〒
	お電話番号		
販売店記載欄		製品保証期間 (製品到着日より) 1ヶ月	

この製品保証書は下記の保証規約の内容で、無料修理または交換をお約束するものです。
購入日と購入店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合
保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

保証規約

- [1] 保証期間は、お買い上げの日から1ヶ月です。
保証期間の過ぎた商品や、購入日と販売店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・レシートや納品書等)がないものは有償修理となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。
- [2] 保証適用除外事項について
次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。
- 商品購入日と購入店を証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合。
 - 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
 - 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。
 - 改造等の保証外動作を行った場合。
 - 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
 - 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
 - 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
 - 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
 - 極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。
 - 日本国外で使用された場合。
- [3] 免責事項
- いかなる場合においても、内蔵メモリまたはメモリーカード内に蓄積されたデータに関して、その保存および保持は一切保証いたしません。
 - 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
 - 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
 - 製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実に発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
 - 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。
- [瑕疵担保責任に関する特約]
商品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない商品および保証書の条件が適用されない商品については、上記「保証期間」・「保証適用除外事項」のみの対応となるものとし、法律上の瑕疵担保責任の規定は適用されないものとします。

